

# 夏季 九華

かききゆうか

夏のわくわく散歩道

9名のアーティストによる作品展

2026 7/13(月) - 8/30(日)

入館料：高校生以下 無料

一般 500 円、障害者手帳保持者 100 円

 三宅美術館  
MIYAKE MUSEUM OF ART

# 夏季九華

かききゆうか

夏のわくわく散歩道

## 期間中の関連イベント

### 浮世絵ワークショップ

世界も魅了する日本の伝統芸術  
浮世絵を楽しく体験してみよう！

日 時：7月26日（日曜日）  
午後2時～午後4時  
講 師：米倉秀紀  
対 象：小学校高学年～大人  
参加費：500円  
定 員：先着10名（要予約）  
Tel 099-266-0066

### ギャラリートーク

作品を見ながら、作品の面白さや  
ヒミツを紹介します。対話しながら  
楽しめるアートの鑑賞体験です。  
気軽にご参加ください！

日 時：8月2日（日曜日）  
午後2時～午後3時  
講 師：当日のお楽しみ！  
参加費：無料（一般は入館料が必要）  
予 約：不要

## 夏にめぐる、

## 美術館に広がる9つの世界！

本展では油彩画をはじめ、日本画、水彩画、石彫、貼り絵、書、写真、など様々なジャンルの作品が一堂に会します。個性あふれる作家9名の作品が作り出すユニークな空間を、わくわく散歩する気分でお楽しみ下さい。

### ① 米倉 秀一（油彩画）

美術作家

風景の中に人物を描くことで、その人生の一瞬を記憶として作品に留めている。

### ② 米倉 秀紀（油彩画）

鹿児島県立鹿児島南特別支援学校美術教師

最近は子どもの肖像をとおして、見ている人に問いかける作品を描いている。

### ③ 米倉 秀太郎（油彩画）

鹿児島大学教育学部附属特別支援学校美術教師

身の回りの風景、関わっている人々について、日々の中の変わらないものや、変わっていくものを残すように描いている。

### ④ 西村 康博（日本画）

日本画家

近年、旅行に行った印象を絵にしている。作品は旅先を思い浮かべながら描く自分の旅行記のようなもの。

### ⑤ 児浦 純大（水彩画）

画家

30年以上毎日描き続けている心象風景の創作スケッチをモノトーンの水彩造形（水墨画変形）で表現している。



9名の作家と作品の配置図

### ⑥ 福元 修一（石彫）

彫刻家

自分にとって新しいもの、オリジナルなものを、ただひたすらに作ってゆきたいと制作している。

### ⑦ 横手 順子（貼り絵）

貼り絵作家

鹿児島の自然や文化、古き良き昭和時代など、貼り絵、消しゴム判子、テキスタイルデザイン等でポップに表現している。

### ⑧ 永野 青邑（書）

書家

古典を基本と捉え、様々な書体、書風で表現の可能性を楽しみながら書いている。しみじみと趣のある、自分の感性にピタッと合う作品を目指している。

### ⑨ 射手園 芽（写真）

水中写真家

鹿児島市のダイビングショップで水中ガイド・写真家として活動。鹿児島の身近な自然、生き物の撮影をライフワークとしている。